

平成29年度部局執行方針

部局名

企画部

執行方針

企画部は、各部局間における政策の総合調整を図り、「第五次長期総合計画（後期計画）」及び「新居浜市総合戦略」を着実に推進いたします。

また、行政改革大綱2016に基づき、更なる行政経営改革の推進や効果・効率的な財政運営による健全財政の維持、広報・広聴機能の強化、基幹業務システム等の安定的な運用による行政機能の向上に努めるほか、将来の本市の規模に見合った施設への再編を行う「公共施設再配置計画」の策定に取り組めます。

さらに今年度は「市制施行80周年」という記念すべき節目の年であり、「愛顔つなぐえひめ国体」が開催されることから、全市を挙げてその実施に取り組むとともに、シティブランド戦略に基づく各種施策を展開するなど、市民が誇りと愛着の持てるまちづくりを進めてまいります。本市の誇りである別子銅山の近代化産業遺産の保存・活用等については、旧端出場水力発電所の実施設計等、具体的な取組を進めてまいります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○ 新・廃	類別	
1	総合政策課	第五次長期総合計画の着実な推進	○			
2		行政改革大綱2016の着実な推進	○			
3		荷内沖埋立事業		○	議会答弁・懸案	
4		総合運動公園構想の策定 (河川敷公園除く)		廃止	公約・議会答弁	
5		瀬戸・寿上水道問題	○	○	議会答弁・監査指摘・ 懸案	
6		公共施設再配置計画の策定	○	○	公約・議会答弁	
7		市制施行80周年記念事業の進捗管理	○			
8	秘書広報課	コミュニケーション型広報の推進	○			
9	財政課	使用料・手数料の見直し	○			
10		地方公会計の整備（固定資産台帳 と複式簿記による財務書類の整備）				○
11	情報政策課	行政機能の向上	○			
12		情報セキュリティ対策の推進				○
13	別子銅山 文化遺産課	近代化産業遺産の保存活用の充実	○	新規	公約・議会答弁	
14	国体推進室	愛顔つなぐえひめ国体の開催	○	○	公約・議会答弁	
15	地方創生 推進室	新居浜市総合戦略の着実な推進	○	○	議会答弁	
16		企業城下町版生涯活躍のまち基本 構想の実現に向けた取組の推進	○	新規	公約・議会答弁	
17		シティブランド戦略の着実な推進	○	新規	公約・議会答弁	

平成29年度部局執行方針

部局名

総務部

執行方針

総務部は、職員、行政組織、庁舎、契約、財産、また市税の賦課徴収及び税外債権の適切な管理によって、円滑な行政執行を推進いたします。

そのため、組織の効率化と職員の育成及び健全財政の維持に向け、職員研修の充実、市税等の徴収率の向上、市有財産の有効活用などに取り組んでまいります。

また、平成28年4月より施行された「能力及び実績に基づく人事管理の徹底」等を主な趣旨として改正された地方公務員法に留意しながら、市役所再生の一環といたしまして、チャレンジ精神にあふれ、コスト意識を持ち、時代に即応した、いわゆる3C職員の育成を推進してまいります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・新・廃	類別	
1	総務課	改正行審法に対応した新たな審査体制の整備				○
2	人事課	定員管理計画の策定				○
3	人事課	人材育成の推進（人事マネジメントの見直し）	○	○	公約	
4	契約課	入札制度の改善	○	○	議会答弁、監査指摘	
5	管財課	市有財産の有効利用	○			
6	管財課	財産台帳の整理		廃止	懸案	
7	市民税課	電子化に即応した正確な課税の実施				○
8	資産税課	公平かつ適正な課税の実施				○
9	収税課	公売の実施	○	○	監査指摘	
10	債権管理対策室	債権管理事務執行体制の確立	○	○	議会答弁、懸案	

平成29年度部局執行方針

部局名

福祉部

執行方針

福祉部は、「誰もが健康で、生きがいと安心感のある暮らしの実現」をめざし、支援の必要な高齢者や障がい者、子ども、女性など社会的弱者の課題に対応するとともに、特に、総合戦略の推進を図るため、子育て支援の充実と健康長寿社会の実現に向けて取り組んでいく。

現状では、地域の支え合いの仕組みや健康づくりについてのネットワークが十分ではなく、高齢者の生きがい、認知症などの問題、子育て家庭や生活困窮者の問題など多岐にわたる課題が顕在化している。また、本市の65歳の健康寿命は、全国平均、県平均を下回っており、がん検診の受診率もまだまだ低く、市民の健康に対する意識改革や給付の適正化が求められている。

このことから、各分野において、関係部局が連携し広く横断的な施策展開を図るとともに、健康寿命の延伸に向けた市民の健康づくりの推進、介護予防事業への積極的取組み、また、子育て支援策として、子育て世代包括支援センターの開設や急患センターの診療時間の拡充などに取組み、積極的な施策展開を進めていく。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・新・廃	類別	
1	地域福祉課	第5期障がい福祉計画の策定				○
2	生活福祉課	生活困窮者自立相談支援事業の円滑な実施	○	○	議会答弁	
3	介護福祉課	高齢者福祉計画2018（第7期介護保険事業計画）の策定				○
4		介護給付適正化事業の推進	○			
5		高齢者福祉センターの管理運営改善への取組		○	監査指摘・懸案	
6	地域包括支援センター	介護予防・日常生活支援総合事業への円滑な移行	○	○	議会答弁・懸案・新政策	
7		地域包括ケアシステムの構築	○			
8	子育て支援課	東新学園の建て替え		○	議会答弁・懸案	
9		地方創生に向けた子育て支援の充実	○	○	公約・議会答弁・新政策	
10		保育所保育料の収入未済額の減額		廃止	監査指摘・懸案	
11	国保課	医療費適正化事業の推進	○			
12		国保の県単位化への円滑な移行				○
13	保健センター	救急医療体制の確保	○			
14		健康都市づくりの推進	○	○	公約・新政策	

部局名

市民部

執行方針

市民部は、長期総合計画フィールド6（自立協働）に掲げている「多様な地域主体が自立連携する協働型社会の実現」をめざすため、市民生活における、安全安心のまちづくりを最優先に、安全安心な生活空間の形成、地域コミュニティの充実、人権の尊重、男女共同参画、多様な主体による協働の推進などの課題に取り組んでいく。

特に、今年度も引き続き地域コミュニティの再生を最重要課題とし、地域課題解決に向けて取り組むネットワーク型のまちづくりを推進する。また、国体開催に向けて、おもてなしの心を醸成し、花いっぱいのもちづくり事業の拡充を目指す。

男女共同参画社会の形成については、男女共同参画社会の意識の高揚に向けた啓発活動、女性活躍等推進事業所の認証・支援や、イクボスの育成、委員会等への女性の参画率向上に取り組んでいく。さらに、市内独身男女の婚活支援のため縁結びサポート事業を推進する。

また、防災、減災に関する市民意識の醸成を図り、自らの命を守るために何が必要かを考え、実践できるよう、単位自治会レベルの自主防災組織結成に取り組む。

これらはいずれも、部局を越えた横断的な連携が必要となることから、関係部局との関係性の構築を図り、各種施策を展開していくこととする。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・新・廃	類別	
1	地域コミュニティ課	地域コミュニティの再生	○	○	公約・議会答弁	
2		まちづくり協働オフィス事業		廃止	議会答弁	
3		花いっぱいのもちづくり事業	○	○	公約	
4	人権擁護課	人権教育・啓発の推進	○			
5		住宅新築資金等貸付金の償還推進		○	議会答弁・懸案	
6		愛媛県人権対策協議会新居浜支部の機能回復		○	懸案	
7	男女共同参画課	男女共同参画の意識の高揚、委員会等への女性の参画促進	○	○	議会答弁	
8		縁結びサポート事業	○	新規	新政策	
9		DV対策の推進	○			
10	市民課	窓口市民満足度の向上	○	○	議会答弁	
11	防災安全課	単位自治会レベルの自主防災組織結成促進	○	○	懸案	
12		防災士の養成と組織化による活動促進	○	○	懸案	
13		災害時応援協定のネットワーク化推進		○	懸案	
14		防犯カメラの設置等による犯罪防止活動の推進		○	議会答弁	

平成29年度部局執行方針

部局名

環境部

執行方針

環境部は、環境基本条例に基づき策定した「第2次新居浜市環境基本計画及び新居浜市環境保全行動計画」や昨年宣言した「新居浜市地球温暖化対策活動宣言2016」に基づき、生活環境や地球環境の保全、循環型社会の形成に向けた取り組みを進めていく。

特に、環境保全活動やごみ減量等に対する取り組みは、市民や事業者一人ひとりが環境問題を自らの課題として捉え、ライフスタイルや事業活動を見直しするなど行動に移してもらう必要があることから、「にいほま環境市民会議」や「新居浜市地球高温暖化対策地域協議会」と連携するとともに、様々な機会を通して環境活動を一層推進していく。

また、生活環境関連施設では、清掃センター基幹的設備改良工事やし尿・浄化槽汚泥の下水処理場での共同処理など、一般廃棄物の効率的な処理を進めるとともに、公共下水道事業については、人口普及率の向上と経営健全化及び公営企業会計移行に向けた準備を進めていく。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・新・廃	類別	
1	環境保全課	墓園・墓地の適正管理	○	○	議会答弁・懸案	
2	ごみ減量課	ごみ減量化推進	○	○	公約・議会答弁	
3		ごみ有料化	○	○	議会答弁・懸案	
4	環境施設課	長寿命化対策の推進	○			
5		し尿及び浄化槽汚泥の汚水処理施設共同整備事業	○	○	議会答弁	
6	下水道建設課	公共下水道事業(汚水施設)・浸水対策事業(雨水施設)	○	○	公約・議会答弁	
7	下水道管理課	下水道事業経営の健全化	○	○	議会答弁・懸案	
8		下水処理場改築事業	○			

平成29年度部局執行方針

部局名

経済部

執行方針

経済部では、新居浜市総合戦略に掲げる「住みたい、住み続けたい、あかがねのまち」の実現を目指して、戦略に基づく施策を着実に推進してまいります。

具体的には、総合戦略の基本目標1「新たな雇用の創出と地元産業の振興」のため、ものづくり産業の振興、新産業の創出と創業支援、住友各社との連携強化と企業誘致の促進などの施策を展開してまいります。

さらに、基本目標2「定住人口・交流人口の拡大」のため、別子銅山近代化産業遺産等を活用した観光振興による交流人口の拡大、また、本市出身者等のUターン促進や女性が活躍できる雇用環境整備等による定住人口の拡大に取り組んでまいります。

その他、商業、農林水産業の振興、運輸交通体系の整備、別子山地域振興策等に取り組み、地域経済の更なる発展を推進してまいります。また、市制施行80周年記念事業として、新居浜太鼓まつり記念イベントやふるさとお宝大物産展などを実施し、市民の皆様が新居浜の誇りを再認識できるよう取り組んでまいります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・新・廃	類別	
1	産業振興課	住友各社及び地元企業等の連携強化	○	○	公約・議会答弁	
2		企業誘致及び企業留置の推進	○	○	公約・議会答弁	
3		商店街の活性化	○	○	公約・議会答弁	
4		地元産業を支える支援機関等の連携強化		○	議会答弁	
5		水素社会実現に向けた取組の推進		○	公約・議会答弁	
6		雇用対策の充実	○	○	議会答弁	
7	運輸観光課	マイントピア別子への誘客	○	○	公約・議会答弁	
8		旧別子観光センター跡地整備事業	○	○	公約・議会答弁	
9		公共交通体系の確保・維持（生活路線バス、デマンドタクシー）	○	○	公約・議会答弁	
10		観光宣伝の充実	○	○	公約・議会答弁	
11		新居浜ブランドの創出・育成	○	○	公約	
12	農林水産課	農林水産業の振興と地産地消の推進	○	○	公約・議会答弁	
13		漁業生産基盤の整備	○			
14		有害鳥獣の被害対策強化	○	○	公約・議会答弁	
15	別子山支所	森林の整備	○	○	公約・議会答弁	○
16		地域おこし協力隊				○
17		別子山簡易給水施設の料金についての検討				○

平成29年度部局執行方針

部局名

建設部

執行方針

建設部は、「人が集い、快適で利便性の高い都市の実現」に向けて取り組みます。

人口減少、超高齢社会の到来を見据え、持続可能なコンパクトなまちづくりを目指し、立地適正化計画の策定に取り組んでいます。平成29年度においては、都市機能誘導区域や居住誘導区域についての検討を行い、平成30年度の策定を目指します。駅南北一体化については、立地適正化計画や公共施設再配置計画などと連携しながら慎重に検討を進めます。

道路整備につきましては、「上部東西線」「角野船木線」等の整備を進め、角野船木線につきましては本年9月の事業完了を、上部東西線につきましては事業認可区間の平成30年度開通を目指すとともに、残区間の計画策定に着手してまいります。また、「国道11号新居浜バイパス」「郷松の端線」「西町中村線」等の幹線道路につきましても積極的に国・県と協力して整備を促進してまいります。

安心な住宅の整備につきましては、治良丸南団地の建替を行うとともに松原団地等の耐震改修を推進します。また、老朽空き家対策につきましては、空き家等対策計画を策定し、地域の安全確保と住環境の向上に努めてまいります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・新・廃	類別	
1	都市計画課	駅南北一体化による新都市拠点の形成	○	○	議会答弁、懸案	
2		立地適正化計画の策定	○	○	議会答弁、懸案	
3		用途地域及び特定用途制限地域の見直し	○	○	議会答弁	
4		都市公園の整備（神郷公園）	○	廃止	公約、議会答弁	
5	国土調査課	地籍調査の推進	○	○	議会答弁	
6	道路課	上部東西線の整備	○	○	公約、議会答弁	
7		角野船木線改良事業		○	公約	
8		主要幹線道路の整備促進	○	○	公約	
9		安全で快適な自転車利用環境の創出	○	○	公約、議会答弁	
10	建築住宅課	市営住宅の住環境整備	○	○	公約、議会答弁	
11		公営住宅建替推進事業	○	○	公約	
12		公営住宅付帯駐車場の有料化				○
13	建築指導課	民間木造住宅の耐震化促進	○	○	議会答弁	
14		空き家対策の推進	○	○	議会答弁、懸案	

平成29年度部局執行方針

部局名

議会事務局

執行方針

議会事務局は、市議会の最高規範である議会基本条例に定める議会の活動原則に基づき、開かれた議会を目指すとともに、政策立案機能の強化に努めるなど引き続き議会の活性化を図っていく。

具体的な取り組みとして、昨年度「市民との意見交換会」を大幅に見直し、常任委員会による各種団体とのフォーラム形式による意見交換会に内容を改めたところであり、今年度は反省点を踏まえて継続していく。

また、毎月市政だよりに掲載している「市議会だより」については、各議員の議決結果の賛否の公開や視察報告等の新たな内容の掲載に取り組む。

また、市民の関心の高い政務活動費については、28年度に会派ごとの収支報告書をホームページに掲載したが、引き続き領収書の公開や市民が手軽に閲覧できる制度の導入に取り組む。

また、耳の不自由な傍聴者に対する配慮として、要望があれば、手話通訳者を議場傍聴席に配置する。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・ 新・廃	類別	
1	議事課	議会の活性化				○

平成29年度部局執行方針

部局名

水道局

執行方針

水道局は、安全で良質な水の安定供給に向けて取り組んでまいります。

まず、水道事業の安定的な経営のため、水道施設全般のアセットマネジメントを行い、それに基づく経営戦略（計画）を策定し、この中で料金改定を含めた今後の財政状況等を検討したいと考えております。

また、瀬戸寿上水道問題については、庁内検討委員会での議論を通じて、組合の水道委員会での協議を加速させて一日も早い問題解決に繋げていきます。

また、中間見直しを行った水道ビジョンに基づき事業を実施し、平成27年度に策定した「応急給水・応急復旧計画」に基づき、訓練の実施と市長部局との調整を行います。

次に、上水道の安定供給に向けて、水道施設整備につきましては、災害に強い上水道システムの実現のため、効率的に老朽施設の更新や耐震化補強・長寿命化対策を推進し、ライフライン機能の強化を図ります。管路更新・耐震化につきましては、平成27年度に策定した「管路更新・耐震化計画」に基づき、計画的な管路の整備促進に努めてまいります。

さらに、いつでも安心して飲めるおいしい水の提供につきましては、水道施設監視システム、自動水質測定装置、監視カメラ等を適正に運用することにより、引き続き、安心で安全な給水に努めてまいります。

また、工業用水道につきましても、老朽化した工業用水道施設の耐震化が必要なことから、平成28年度に完了した配水池耐震化工事に続き、管路については、平成29年度国庫補助事業として、北新町配水管布設替工事を実施し、平成30年度以降も引き続き国庫補助事業として継続できるよう取り組んで参ります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・新・廃	類別	
1	水道総務課	瀬戸・寿上水道問題への取り組み	○	○	議会答弁・監査指摘・懸案	
2		経営戦略（計画）の策定				○
3		応急給水計画に基づく訓練と調整				○
4	工務課	水道施設の更新・耐震化補強・長寿命化整備促進	○	○	議会答弁・懸案	
5		管路更新・耐震化計画に基づく整備促進	○	○	議会答弁・懸案	
6	水源管理課	上水道の安定供給	○			
7		工業用水道事業施設更新事業の推進	○	○	懸案	

平成29年度部局執行方針

部局名

教育委員会事務局

執行方針

教育委員会は、新居浜の子どもから高齢者まですべての市民が、社会の中で、自立し、共に支え合い、生きがい（夢と希望）を持って豊かな生活を送るために必要な、様々な学び・体験の場を提供し、これからの時代を支える新しいまちづくりを推進します。

そのためには、次の4項目を柱として様々な事業に取り組みます。

①地域におけるコミュニティの再生と人材育成
 ②心身を育むスポーツ活動の充実
 ③豊かな感性を育む文化・芸術活動の充実
 ④子どもたちの豊かな学びを支える教育の充実

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・新・廃	類別	
1	社会教育課・学校教育課・スポーツ振興課・文化振興課・図書館	教育施設、体育文化施設の整備促進	○	○	懸案	
2	社会教育課・学校教育課・スポーツ振興課・文化振興課	教育施設の借地解消		○	懸案	
3	社会教育課	地域課題を踏まえた自主的なまちづくり、地域づくりを支える学習活動の推進	○			
4		高齢者生きがい創造学園の運営の検討		○	懸案	
5	社会教育課 学校教育課	家庭・地域の教育力の向上	○	○	公約	
6	学校教育課	不登校・いじめ対策の推進				○
7		公立幼稚園のあり方について		廃止	議会答弁・新政策	
8		公立学校（幼小中）の適正規模・適正配置の検討について		新規	議会答弁・新政策	
9		持続可能な開発のための教育（ESD）・ふるさと学習の推進	○	○	公約	
10		小中学生の学力向上	○	○	公約	
11	発達支援課	特別支援教育の充実と一貫した支援の推進	○			
12	図書館	幅広い利用者への利便性の向上を図る				○
13		ふるさと学習の支援				○
14	学校給食課	学校給食多子世帯支援事業の推進	○			
15		学校給食施設建設計画の検討	○	○	議会答弁	
16	文化振興課	あかがねミュージアムを拠点とした芸術文化活動の推進	○	新規	公約	
17	スポーツ振興課	運動部活動競技力向上の推進	○	○	公約	
18		スポーツに親しむ環境づくり	○	新規	公約	
19		2020東京オリンピックに向けた取り組み				○

平成29年度部局執行方針

部局名

消防本部

執行方針

消防本部は、火災等の各種災害から市民を守るため、第五次長期総合計画に基づき、「消防体制の充実」に向けて取り組んでいく。

近年、消防行政を取り巻く環境は大きく変化しており、南海トラフを震源とする巨大地震の発生が危惧される中、記録的な集中豪雨による土砂災害や台風などの自然災害、大規模火災をはじめ人為的な災害も頻発していることを踏まえ、警防予防体制及び救急救助体制の充実強化に取り組むとともに、通信指令システム更新に向け新たな高度情報化への対応準備を進める。

また、「新居浜市防災拠点施設建設基本計画」に基づき、十分な耐震性能を備え、災害対策本部機能及び消防本部機能を有するとともに、ライフライン担当部門の上下水道局を合築した総合防災拠点施設の建設整備に取り組み、市民の安全と安心のまちづくりの実現に向け関係部局と連携を密にし、更なる消防防災体制の強化を図っていく。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・新・廃	類別	
1	総務警防課	総合的な防災体制の強化		○	議会答弁	
2		消防団の活性化	○	○	議会答弁	
3		専門職員の養成	○	○	懸案	
4		救急体制の充実	○	○	議会答弁	
5		警防体制の充実	○			
6		南消防庁舎の整備		○	議会答弁	
7		防災拠点施設の建設	○	○	議会答弁・懸案	

平成29年度部局執行方針

部局名

出納室

執行方針

出納室は、「厳正かつ効率的な会計事務」を確実に執行するため、現金及び物品の出納・保管並びに支払証憑作成等の会計事務について、出納員・会計職員に対して随時指導してまいります。

支払証憑作成事務に関しては、年度当初に、債権者の口座登録についての簡略化を図ったところであり、また、5月1日からは口座振替通知書の送付を廃止するなど、効率的な事務処理を進めてまいります。

定期預金等公金の保管につきましては、安全かつ確実な管理運用のための「ペイオフ全面解禁対応方策」を順守し、また、公金の収納業務につきましては、収納実績のある課所室への実地検査件数の拡大によって公金の取扱に関する注意を喚起し、職員の意識向上に努めてまいります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・ 新・廃	類別	
1	出納室	厳正かつ効率的な会計事務の執行				○

平成29年度部局執行方針

部局名

監査委員事務局

執行方針

平成29年度の監査実施においては、今まで以上に指摘にとどまらず、指導に重点を置いて行う。

なお、次の5項目に留意して実施する。

- 1 予算執行方針を踏まえ、行政改革及び効率的な行財政の執行がなされているか、経済性、効率性、有効性といった行政監査的な視点から実施する。
- 2 法令遵守に基づく正確な事務処理が行われているか、特に、①収入事務、②補助金交付事務、③契約業務、④物品管理、⑤公有財産の管理については、共通監査項目として確認する。
また、必要と認めるときは、重点監査項目を部局単位で設定を行う。
- 3 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき健全な財政運営が行われているか、4つの財政指標算出が適正になされているかを検証する。
- 4 前年度定期監査の指摘については指摘後の対応及び再発防止策（内部統制システムとして業務の適正化を確保するための体制が構築されているか）等について検証を行う。
- 5 行政の透明性確保と適正な運営に資するため、監査の結果について、市長をはじめ、関係機関に報告するとともに、各公民館や本市のホームページ等を通じ市民に公表する。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・ 新・廃	類別	
1	監査委員事務局	平成29年度 監査実施計画				○

平成29年度部局執行方針

部局名

農業委員会事務局

執行方針

農業委員会事務局は、かけがえのない農地と担い手を守り、力強い農業を作る架け橋になることを確実に実行するため、農業委員を中心に関係機関・団体の協力を得ながら農業・農家の利益代表機関としての取り組みを適切かつ積極的に進めていく。

しかしながら、農業従事者の減少や高齢化、耕作放棄地の増加、鳥獣被害の拡大、TPPの不透明化など、農業・農村を取り巻く環境には課題が山積みしており、情勢は依然として厳しいものがある。こうした課題を解決していくために、農業の重要性や農業が持つ多くの役割について広く市民に理解を求めると共に、関係団体等とも連携しながら対応をしていく。

加えて、持続可能な農業を実現するために、改正農地法等の適正かつ効果的な運用に努めるとともに、農地中間管理機構と連携して「人・農地プラン」に基づく農地の有効利用を促進し、併せて担い手の育成と経営安定等に取り組んでいく。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・新・廃	類別	
1	農業委員会事務局	農地法関係の適正な運用				○
2		農政活動の推進				○
3		農地の利用集積及び優良農地の確保				○
4		景観形成作物取り組み事業				○
5		農業委員への女性・青年農業者等の登用				○

平成29年度部局執行方針

部局名

新居浜港務局

執行方針

港務局では、第5次長期総合計画に示した「産業と安心した市民生活を支える港湾」の実現に向けて「物流の高度化・多様化への対応」と「持続可能な産業の発展と災害に強いまちづくりを支える港湾の整備」を推進します。

具体的には、物流のグローバル化、多様化に対応した公共ふ頭の整備と時流にマッチした港湾計画への見直し、港湾・海岸保全施設の適切な維持管理や長寿命化対策の実施、さらには、大規模災害発生時における緊急支援物資等、港湾が果たさなければならない機能を十分に発揮できるように港湾施設の改修を進めてまいります。

今年度は、昨年度に引き続き東港地区における橋梁の改修を進めるとともに、コンテナ貨物需要の増大に対応するため、平成29年度から2か年で垣生第2岸壁にクレーンを設置します。

次に港湾計画の見直しにつきましては、内港地区においては関係者との協議が調い次第工業用地造成を目的に、軽易な変更に向けた取り組みを進めます。

懸案である港湾計画の改訂につきましては、海上輸送の質及び量の変化への対応と、臨海部に集積した「ものづくり産業」の国際競争力向上と持続的な成長の確保・誘導に向けて引き続き関係機関や関連企業との協議・調整を進めます。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・新・廃	類別	
1	港湾課	海岸保全施設の長寿命化計画の策定				○
2		港湾施設の適切な管理と長寿命化				○
3		新居浜港港湾計画の見直し		新規	議会答弁	
4		多目的国際ターミナル整備事業の推進		廃止	議会答弁	
5		港湾施設の耐震補強	○	○	懸案事項	
6		コンテナクレーンの整備	○			

資料1

平成29年度部局執行方針

部局名

選挙管理委員会事務局

執行方針

選挙管理委員会事務局は、選挙事務の適正な管理執行を確実に実行する事が重要であり、平成29年10月22日執行予定の衆議院議員補欠選挙の適正な執行を第一に取り組みを行う。また、昨年選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことにより、引き続き若者の投票率向上のため選挙啓発に取り組んでいく。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他
				○・ 新・廃	類別	
1	選挙管理委員会事務局	衆議院議員補欠選挙の執行				○
2		土地改良区総代選挙(吉岡泉・垣生・角野)				○
3		投票率向上のための諸施策の検討		○	懸案	